

R.K.Merton's Anomie Theory

A Typology of Modes of Individual Adaptation

<i>Modes of Adaptation</i>	<i>Cultural Goals</i>	<i>Institutional Means</i>
I. Conformity	+	+
II. Innovation	+	-
III. Ritualism	-	+
IV. Retreatism	-	-
V. Rebellion	\pm	\pm

CESM Model

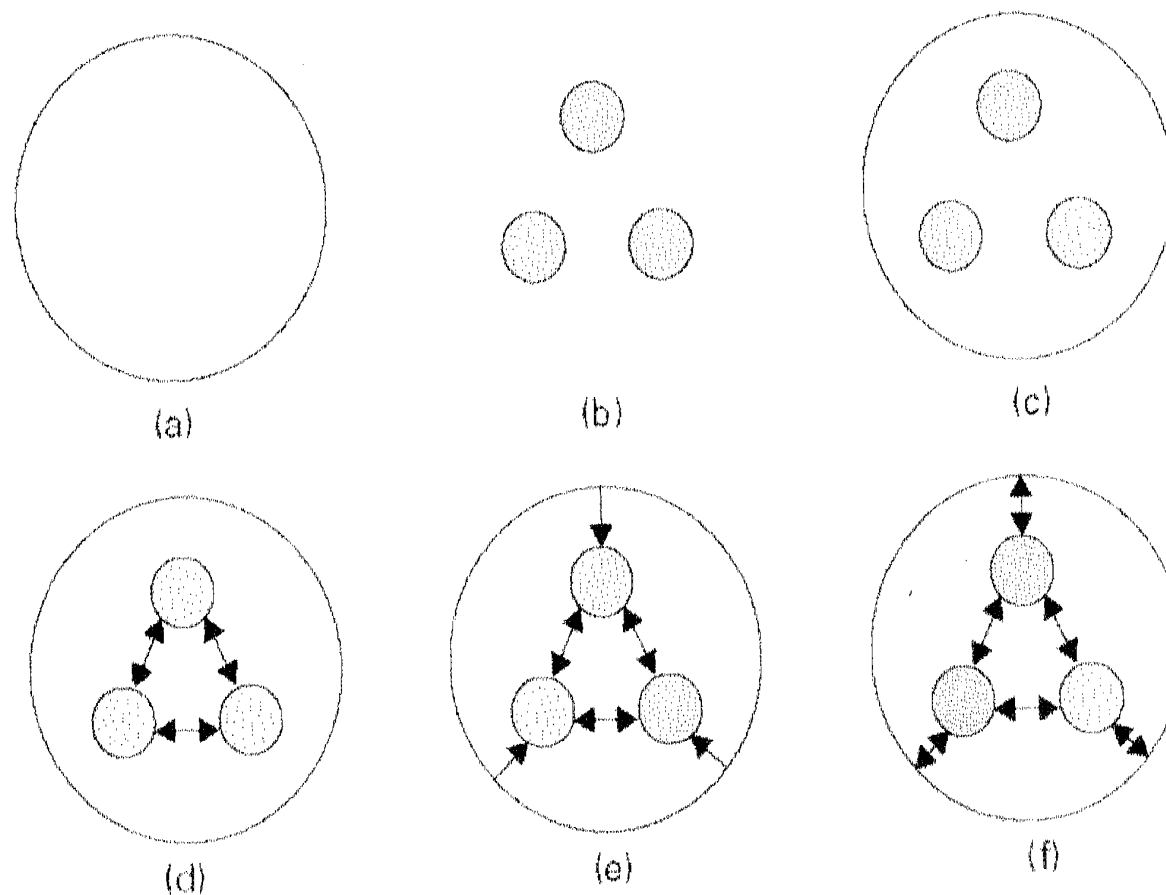


図 1.2 (a) 全体論：個人は社会という海の一滴に過ぎない（マルクス等）、(b) 急進的個人主義：個人は自由で相互に独立しており、あらゆる社会事象の源である、(c) 制度的個人主義：個人は制度によって制約されている（ウェーバー等）、(d) 内在的組織論：構造が環境に優先する、(e) 環境保全的組織論：組織は環境に組み込まれている、(f) 本格的組織論：構成要素は互いに作用し合うと同時に、その環境と相互に作用する。

